

広報させぼ 情報カレンダー 05.10月



日	月	火	水	木	金	土
10月は臓器移植普及推進月間、骨髄バンク推進月間、乳がん早期発見啓発キャンペーン 毎月第1水曜 中小企業金融公庫出張相談 (13~15時、佐世保商工会議所) 毎月第2金曜 発明相談 (10時~15時30分、市役所商工労働課)						1 浄化槽の日 産業展 ~2日
2 九十九島シーカヤックレース大会、落語の集い、不動産の無料相談会	3	4	5 中小企業金融公庫出張相談	6 無料調停相談会	7 三川内陶器市 ~11日 させぼ秋の花市 ~23日	8 男女共同参画宣言都市記念講演会、天体観望会、動物獣舎探検隊 (22日モ)
9 市民体育祭 ~10日 チャレンジ登山住宅フェア	10 体育の日 目の愛護デー	11	12	13 佐世保の川の仲間たち展 ~17日	14 戦没者追悼式 中学校体育大会 (駅伝競技) 発明相談	15 秋のスケッチ大会 チャレンジ連続講座 アジア映画祭 Vol.5 ~16日
16 させぼ童謡まつり ワクワクが止まらない 4 子育て講演会	17	18 女性の悩み・子どもの人権相談所	19 小学校体育大会 (Cブロック)、総合病院の健康教室、佐世保の川の仲間たち展 ~23日	20 小学校体育大会 (Dブロック)	21 ごみゼロ推進全国大会・環境フェスタinハウステンボス ~23日	22 かっちゃんエアロブフェア ~23日
23 お父さんのための子育て講座、ゾウのエサやり体験、させぼっ子環境サミット	24 出前保育みんなよっといで (28日モ)、高等学校卒業予定者対象合同企業面談会	25 佐世保の川の仲間たち展 ~28日	26 小学校体育大会 (Aブロック)	27 小学校体育大会 (Bブロック)、明るい選挙啓発ポスター・書写入賞作品展示会 ~31日	28 YOSAKOI させぼ祭り・前夜祭	29 YOSAKOI させぼ祭り ~30日 天体観望会 近代・戦争遺跡見学会
30 子どもエコツアー in 九十九島、あたご防火フェスティバル、キリンのエサやり体験	31	11月上旬の主な行事予定 11/2 調理講習会、明るい選挙啓発ポスター・書写入賞作品展示会 (~9日) 11/3 佐世保矯正展 11/5 動物獣舎探検隊、天体観望会 11/6 健康と福祉フェスティバル、児童読書感想発表大会、日米親善つなぎ大会、親子イベント「親子であそぼ！」				

救急・火災

医療機関案内 ☎23-8199
火災情報 ☎0180-999-999
Eメール shc783@city.sasebo.lg.jp

エイズ相談・性感染症相談

専用相談電話 ☎0120-104-783
Eメール shc783@city.sasebo.lg.jp

教育相談

青少年教育センター ☎22-0077
(毎月第3日曜の13時~16時には、休日教育相談を受け付けています)

女性相談

スピカ ☎24-6180
(水曜と祝日を除く毎日、9時~16時)

消費生活相談

市消費生活センター ☎22-2591
(土・日曜、祝日、年末年始を除く毎日、8時30分~17時15分)

10月の健康テレホン

県保険医協会 ☎23-4300
3分間のテープで、祝日は前日の内容が流れます

月 コレステロールはどこまで下げたらよいか
火 新しい乳がん検診(マンモグラフィ検査)
水 子どもの救急シリーズ 救急病院を受診するとき、しないとき
木 女性の脱毛症の治療 金 発達障害
土、日 前立腺がん 手術するか、しないか

人のうごき (9月1日現在)

総人口 248,493人 (278)
男 116,969人 (190)
女 131,524人 (88)
世帯数 98,324世帯 (+135)

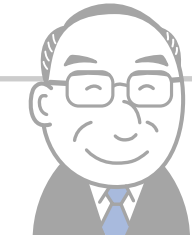
8月中のうごき
転入 1,112 転出 838
出生 194 死亡 190

見て、聞くさせぼ市政だより

テレビ 毎週土曜日放送(約5分間)
NBC (9時25分) NIB (11時25分)
NCC (11時40分) KTN (17時25分)

ラジオ
NBC 毎週日曜日 9時10分
10月9日放送分から9時25分
FM長崎 毎週火曜日 9時05分

長崎新聞 毎月第2、4水曜日広告欄



こんにちは市長です。

複合型もの創り工学

近年子どもたちの理科離れが顕著です。「匠の世界」、「もの創り」の技能技術社会を創り上げてきた日本としては、憂うべき現象です。

県北で唯一ともいえる技能系高等専門学校である佐世保工業高等専門学校(佐世保高専)では、数年前から、「親子ロボット教室」や「楽しい機械教室」など、小・中学校を対象とした出前講座を始めました。大変うれしいことです。

佐世保高専で、このほど日本技術者教育認定機構(JABEE)から認定を受けた教育プログラムの修了生21人が誕生しました。そのプログラムは「複合型もの創り工学」という名称で、機械、電気・電子、物質の3つの工学などを複合的に学んで、より広い視野をもった技術者を育てることを目的としています。しかも、その資格は世界のどこでも保証される権威あるものなのです。県下の高等教育機関では2カ所目ということですから、佐世保高専の教育にける熱意は素晴らしいものがあります。

21人の修了生の皆さんおめでとう。複眼的視野を持った技術者としての今後の活躍を祈ります。

佐世保市長 光武 顕

歴史散歩 円教寺跡の庚申塔 (原分町)

旧大野村時代、原分岡免(現原分町)は坂の上と坂の下に分かれていました。現在の坂の上公民館のすぐ北側に円教寺跡と呼ばれる遺跡があり、多くの石碑が集められています。その一つの緑泥片岩製宝篋印塔の塔身に「降三世明王」の種子(古代インドの梵字)を中央に彫った明応9(1500)年の庚申塔とみられるものがあり、今のところ市内では最も古い庚申塔とみられます。



庚申信仰は平安時代に始まり、武士の時代となった鎌倉時代から盛んになって、室町時代には仏教的な信仰として全国に広まりました。武士の拠点である関東では、埼玉県文明3(1471)年のものが最古と「日本石仏図典」にあります。円教寺跡のものは、慶翁禅定門の名があり、庚申の年の

明応9年、ほかの塔と同様霜月(11月)に建立されています。庚申信仰は、60日に1回巡ってくる庚申(かのえさる)の日に、息災を祈って結集と呼ばれる仲間が集まる催しです。

原分の円教寺は地名として残り、この地からきょうのじ墓地に移された六地藏の台座には、永禄8(1565)年の年号があり、ここに古寺があったことが分かります。降三世明王は、不動明王と共に真言宗の本尊仏・大日如来の脇侍です。真言宗の寺は領地を時の権力者である織田信長らから没収され、急速に衰えます。円教寺跡には江戸時代に洪徳寺末寺の医王寺ができ、幕末の慶応2(1866)年廃寺となりました。

円教寺は大野小学校裏の岩戸さま史跡とも関連し、大智庵城主丹州政にゆかりの寺ではないでしょうか。(筒井隆義)

